

体験版申請用総合ソフト（ver.3.0）の提供について

体験版申請用総合ソフト（ver.3.0）（以下「本ソフト」という。）のインストールを実施する場合は、以下に示す手順を確認の上、インストール作業を行ってください。

1 事前準備

本ソフトは、.NET Framework3.0 又は.NET Framework3.5 Service Pack1 をインストールした Windows 環境でご利用できます。

インストールしていない場合には、Microsoft 社のダウンロードセンターからダウンロードして、インストールを行ってください。

<http://msdn.microsoft.com/ja-jp/netframework/aa569263.aspx>

なお、.NET Framework のインストールについては、Windows のセキュリティ機能により、Windows の管理者権限を有するユーザーのパスワード入力が必要となることがあります。

※ .NET Framework4.5.2 又は.NET Framework4.6 は、過去のバージョンを含む形式ではなく、完全に新しいバージョンとして提供されているため、.NET Framework4.5.2 又は.NET Framework4.6 のみをインストールした状態で使用することはできません。

※ 申請用総合ソフト（本番用）は、Windows8.1, 7 をご利用の場合は.NET Framework4.5.2 又は.NET Framework4.6 が、Windows10 をご利用の場合は.NET Framework4.6 がインストールされていることが必須となりますので、ご注意ください。

2 インストールの実施

本ソフトのインストールを行います。

■手順1

ToukiShinseiToolTrial.exe をダブルクリックした後、展開されたフォルダ内の setup.exe を実行してください。

■手順2

インストール時に画面（アプリケーションのインストール）画面が表示されるので、「インストール」ボタンをクリックします。

■手順3

プログラムのインストールが始まります。

インストールが完了したら、以下のメニューが追加されるので、起動します。

スタートメニュー

→「すべてのプログラム」

→「法務省」

→「体験版申請用総合ソフト」

3 アンインストール方法

アンインストールは、一般的なプログラムと同様に、コントロールパネルから行ってください。

コントロールパネルから「プログラムと機能」を起動し、「体験版申請用総合ソフト」を選択の上、「アンインストールと変更」ボタンをクリックすることにより、アンインストールが行われます。

なお、ご利用のPC環境によっては、Windowsのセキュリティ機能により、Windowsの標準ユーザーでは申請用総合ソフトのアンインストールができないため、PC管理者にPC設定につきお問い合わせください。

4 注意事項

本ソフトの使用に当たり、次の注意事項についてご了承ください。

本ソフトは、インストール時からサンプルデータを格納しております。不動産のサンプルデータ（【サンプル】公文書の確認用）の登記識別情報を表示するためのパスワードは、「**12345678**」となります。

※重要！ 本ソフトを利用するためには、体験版申請用総合ソフト使用許諾書の全ての条項に同意する必要があります。

本ソフトをインストールされた方は、本使用許諾書の各条項に同意したものとみなされます。

本使用許諾書を確認し、ご理解の上で本ソフトをご利用ください。

※重要！ 本ソフトを利用する際のOSのログインユーザーは、本ソフトのインストールを行ったユーザーである必要があります。

5 更新履歴

－β 1. 0からの変更点

- (1) 登記事項証明書／地図・図面証明書送付請求書において、請求する図面の情報に土地所在図と地役権図面の両方にチェックが入った申請書を作成した場合、「完了」ボタンのクリック時にスクリプトエラーが発生する事象(IE7のみ発生)について、事象が発生しないよう改修
- (2) 不動産登記申請書登記申請書（表示に関する登記）において、前物件複写ボタンをクリックすると、ラジオボタンは所在が選択されているにもかかわらず不動産番号が入力できてしまう事象について、事象が発生しないよう改修
- (3) 処理状況画面でCtrlを押しながら納付ボタンをクリックすると異常終了する事象について、事象が発生しないよう改修
- (4) 件名に半角スペースがあるとデータの書き出しができない事象について、事象が発生しないよう改修

- (5) 詳細検索機能において、日付項目を指定する条件で検索するとアプリケーションエラーになる事象について、事象が発生しないよう改修
- (6) 登記識別情報提供様式作成画面にて登記権利者氏名に空白の1行目が挿入される事象について、事象が発生しないよう改修
- (7) 署名未付与の登記識別情報関係様式と、署名付与した登記識別情報関係様式を複数選択すると、署名済みの登記識別情報関係様式にも署名付与をすることができる事象について、事象が発生しないよう改修
- (8) 申請書作成・入力画面において「×、÷、±」の文字が入力エラーとなる事象について、エラーとしないよう改修
- (9) 登記申請書（権利に関する登記）において、管轄外の物件を入力した場合、申請書表示の内容が崩れる事象について、事象が発生しないよう改修
- (10) 登記申請書（権利に関する登記）から登記申請書（表示に関する登記）へ共同担保の物件情報コピーを行うとスクリプトエラーが発生する事象について、事象が発生しないよう改修
- (11) 詳細検索画面の受付登記所指定の検索条件が保持されない事象について、事象が発生しないよう改修
- (12) 登記事項証明書／地図・図面証明書送付請求書において、図面請求時に閉鎖年月日の項目が出現する事象について、事象が発生しないよう改修
- (13) 重要なお知らせファイル (notice.xml) が0バイトの状態、ログイン画面にて「キャンセル」ボタンをクリックするとシステムエラーとなる事象について、事象が発生しないよう改修
- (14) 登記申請書（表示に関する登記）において、分筆新地の物件に対して前物件複写ボタンを押すと不動産番号が使用不可のままとなる事象について、事象が発生しないよう改修
- (15) 登記申請書（表示に関する登記）において、登記の目的を分筆から分筆以外の登記の目的にした際に不動産番号が入力できてしまう事象について、事象が発生しないよう改修
- (16) 登記申請書（表示に関する登記）において、分筆新地追加ボタンをクリックすると新地が一番下に追加される事象について、事象が発生しないよう改修
- (17) 申請書作成・編集画面において、再読込中に、「閉じる」ボタンを連打すると、システムエラーが発生する事象について、事象が発生しないよう改修
- (18) 登記事項／地図・図面証明書送付請求書において、不動産の指定方法をオンライン物件検索にし、物件情報読込を行うと不動産の種別が選択可能状態となる事象について、事象が発生しないよう改修
- (19) 登記申請書（表示／権利に関する登記）において、区分建物(専有)の「③構造」部分の表示形式を改修
- (20) 登記申請書送信票（債権譲渡登記、質権設定登記）の申請書について 20MB のファイルを添付することができるよう改修
- (21) 不動産における申請書作成・編集画面の入力項目「連絡先の電話番号」に関するエラーメッセージの不備を改修

- (22) 不動産における申請書作成・編集画面において、代理人の項目追加ボタンが「代理人項目追加」から「名義人項目追加」に変わってしまう事象について、事象が発生しないよう改修
- (23) 「ワークフォルダが削除できません」がソフトの画面上に表示され、総合ソフトが終了できなくなる事象について、事象が発生しないよう改修
- (24) 登記識別情報提供様式の表示レイアウトが崩れる箇所を改修
- (25) 不動産における申請書作成・編集画面において、物件情報未入力の場合でも項目名が「申請情報」欄に表示される事象について、事象が発生しないよう改修
- (26) 「署名対象申請一覧」画面の「閉じる」ボタンのツールチップ文言を改修
- (27) 申請書作成・編集画面の納付情報入力値の不備に対するエラーメッセージを改修
- (28) 不動産登記申請の添付情報欄を入力必須としないよう改修
- (29) 申請書作成・編集画面から登記識別情報関係様式を作成した場合、処理状況表示画面に表示されるべき内容が表示されない事象について、事象が発生しないよう改修
- (30) 登記申請書（表示に関する登記）において、不動産の指定方法で「オンライン物件検索」を指定している場合、追加する物件の種別プルダウンの選択肢が「区分建物（一棟）」のみとなっている事象について、全ての物件種別をプルダウンに表示するよう改修
- (31) 登記申請書（表示に関する登記）を不動産番号指定（指定方法）で作成した場合、申請書に値が表示されない事象について、事象が発生しないよう改修
- (32) 登記申請書（表示に関する登記）を表示すると、区分建物（専有）の末尾欄の所有者が改行表示されない事象について、事象が発生しないよう改修
- (33) 「届出様式／取得者特定ファイル作成」画面の暗号鍵の生成のパスワードに関する説明文とエラーメッセージを統一
- (34) 不動産登記申請における項目追加機能について、追加する場所の不備を改修
- (35) 登記申請書（表示に関する登記）において、区分建物（一棟）と区分建物（専有）の表示内容（レイアウト）を統一
- (36) 登記嘱託書（表示に関する登記）において、一般項目を全て追加した後に追加した項目を削除するとスクリプトエラーとなる事象について、事象が発生しないよう改修
- (37) 作成した申請書が処理状況照会画面の最下部に追加される事象を改修
- (38) 「登記所選択」画面について、画面を表示した際のスクロール位置を改修
- (39) 有効期限切れの IC カードで登記識別情報関係様式への署名をすることができる事象について、署名をすることができないよう改修
- (40) LGPKI の IC カードで署名した申請書の署名リストを表示し、「署名・証明書一覧表示」の詳細表示を行うとシステムエラーが発生する事象について、事象が発生しないよう改修
- (41) 不動産の有効証明及び不通知・失効証明の添付情報欄を入力必須としないよう改修
- (42) 申請書作成・編集画面の各項目にて表示されるツールチップの文言を改修
- (43) 登記識別情報通知取得用届出様式と取得者特定ファイルについて、再利用を可能とするよう改修
- (44) 管轄外の土地の物件情報入力画面にある「冠記」プルダウン内の項目について、「承

役地」を「要役地」に改修

ーβ2. 0からの変更点

- (1) 署名・証明書一覧表示画面を閉じずに、「署名リスト」をクリックすると複数行の署名リストが追加される事象について、事象が発生しないよう改修
- (2) 登記申請書（権利に関する登記）において「信託目録番号」を追加後、一時保存して編集を行うと「信託原簿番号」と表示される事象について、事象が発生しないよう改修
- (3) 登記申請書で前物件情報を複写すると、複写後の内容を更新しても複写元の地番が反映される事象について、事象が発生しないよう改修
- (4) 他管轄物件の入力機能に関して、「登記申請書補助」画面の初期表示項目を改修
- (5) 登記申請書（権利に関する登記）において、「登記申請書補助」画面の初期表示項目に「信託目録の表示」項目を初期表示しないよう改修
- (6) 申請書作成・編集画面について、「納付情報」欄が未入力の状態であっても「一時保存」が可能となるよう改修
- (7) 外字を挿入した場合に、処理状況表示画面の「添付ファイル一覧」に外字ビットマップファイルを表示するよう改修
- (8) 選択したオンライン物件情報について「データの書き出し」を行い、作成されたZIPファイルの内容を参照したところ、選択した申請情報とともに選択していない申請情報が格納される事象について、事象が発生しないよう改修
- (9) オンライン処理申出様式の再利用を行い、件名以外の項目を修正して完了すると、保存確認メッセージが出力されない事象について、事象が発生しないよう改修
- (10) 様式一覧選択画面での様式名の不備を改修
- (11) 処理状況表示画面の各タブにある全てのデータを書き出した後、ソフトを起動するとログイン画面表示前にシステムエラーが発生する事象について、事象が発生しないよう改修
- (12) 登記申請書（権利に関する登記）において、「他管轄物件の入力」ボタンから管轄外の物件を入力した場合、「前登記の表示」を選択したか否かにかかわらず、申請書の表示・印刷時に、「管轄外の物件」と表示されるよう改修
- (13) 入力支援情報画面の電話番号欄について、全角チェックを行うよう改修
- (14) 登記識別情報の失効の申出書について、代理人の登録事項転記に対する説明のレイアウトを改修
- (15) 登記識別情報に関する証明請求書について、代理人の登録事項転記に対する説明のレイアウトを改修
- (16) 「同順位符号の選択」画面に「入力内容消去」ボタンを追加
- (17) ログイン画面にてID及びパスワードを入力し、OKボタンをクリックした後、重要なお知らせがリスト表示されない事象について、事象が発生しないよう改修
- (18) 登記申請書（表示／権利に関する登記）において、申請書作成・編集画面にて複数の物件情報を追加した場合に、証明書請求のメッセージを表示しないよう改修

ー 1. 0 Aからの変更点

- (1) 申請用総合ソフト (1.7A) の機能 (サーバとの通信機能を除く) を踏襲
- (2) 不動産及び商業・法人手続の疑似データを申請用総合ソフト (1.7A) 時点の様式に最新化
- (3) 供託, 成年後見登記及び電子公証手続の申請書作成機能を追加
- (4) 供託, 成年後見登記及び電子公証手続の疑似データを追加
- (5) Windows 7(64bit 版)に対応

ー 2. 0 Aからの変更点

- (1) 申請用総合ソフト (3.0A) の機能 (サーバとの通信機能を除く) を踏襲
- (2) 様式の疑似データを申請用総合ソフト (3.0A) 時点の様式に最新化